

# こもの入れ・半円ふた



Photo\*p.8  
Size\*W9×H6cm

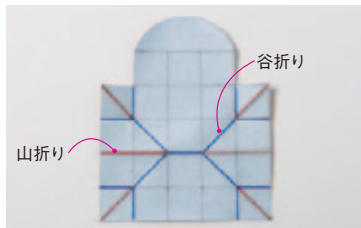
裏布はプロセス写真で使用した製本クロスなど切りっぱなしで使えるものがおおすすめです。芯地は布や不織布の接着芯を使えば、「裁ほう上手」だけで作れます。

## 【材料】

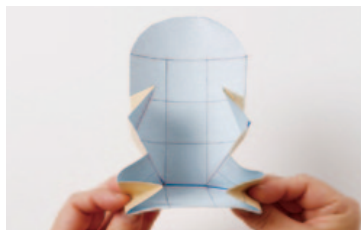
- 表布 (コットン) — 17×20cm
- 裏布 (フェルト、製本クロス、フェイクレザーなど) — 15×18cm
- タブ用布 (コットン) — 3×6cm
- 芯地 (樹脂芯スライサー 0.4~0.6mm) — 表布用 15×18.2cm
- マグネットホック — 8mm を1セット

## 【作り方】

### 1 芯地と表布を裁つ

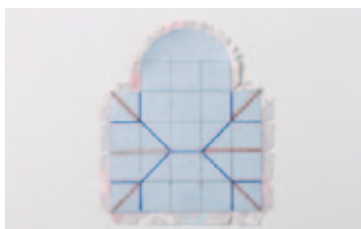


芯地を裁ち、のり代をつけて布を裁つ(裁ち図参照)。芯地に1辺3.5cmの正方形5×4のグリッド線を引き、写真のような折り線を引く。



芯地は折り線を折り、折りぐせをつけておく。

### 2 のり代を貼る



表布に芯地を貼り、のり代の角をカットする。曲線のところは細かく切り込みを入れる。

### Point



グリッド線に合わせて切り込みを入れると折りやすい。曲線ののり代は、重ならないようV字の切り込みを入れる。

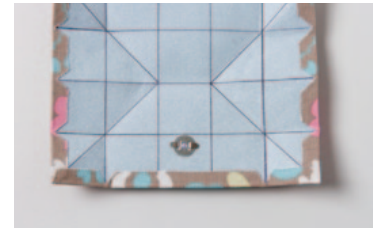
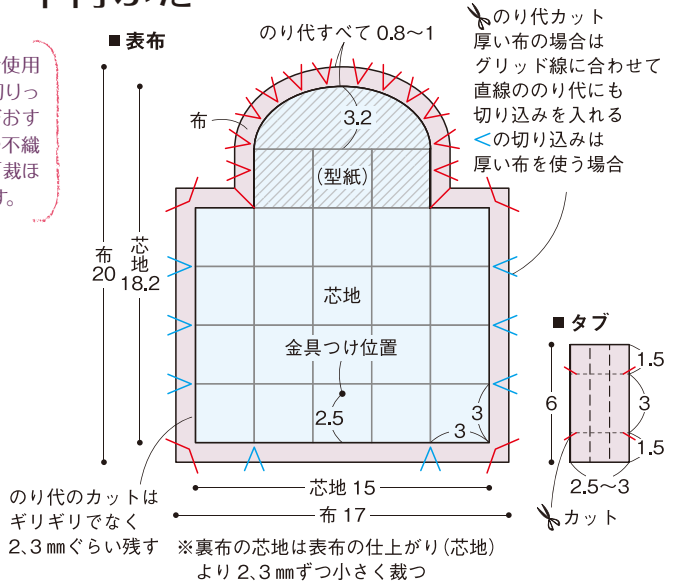
### 3 裏布を貼る



裏布は表布より2、3mmずつ小さくなるよう、のり代をつけずに裁つ。表布に合わせて折りたたみ、サイズを調整する。



タブを作り (p.35)、表布の裏に貼る。のり代のすき間にはぎれを貼る。



マグネットホックをつける。折りたたんでみて、位置を確認し、まずは凹を表布の正面につける。



裏布を表布(芯地側)に貼る。縁とグリッド線に接着剤をつけて貼り、折りたたむ。ふた部分はマグネットホックの凸を裏布につけてから貼り合わせる。



できあがり。右はスナップボタンを打ち具でつけたもの。